

# 自社で若い大工を育て、納得の家づくり

自分の仕事を誇りに思える、地域の模範になる大工に！

建築工房匠

<http://takumi-kagoshima.net/>



▲慈眼寺東公園近くにある建築工房匠のモデルハウスの前でポーズを取る若手大工のうちの2人と代表取締役社長の福迫健さん(左)

熟練工の高齢化などで、匠(たくみ)の技を受け継ぐ大工の確保が難しい時代。若手大工の社内育成に取り組む建築工房匠に、5年間の歩みを聞きました。

## 熟練工の技を若手の大工へ

なっていました。

「木構造を造る上で、築工房匠の福迫健さん。大工の占める仕事の割合は、5年前、同社では、複数現場を2つの大工グループが分担。1ケル足で現場の数をこなせない。官公庁の工事入札が不調に終わる一因にもなっていると思います。」と、大工不足に悩んできた建

「次の現場がやってくるのに、このままではお客様との約束が守れない」と焦った福迫さんが決断したのが、自社で大工を社員として抱えるこ

「大工を希望する若者は、4年前に訓練校卒生を雇用するが上がりです」

「独立してもワンチームで現場をシニア！」

「実は、若い大工を育てると、仕事が入ってくるというメリットがあるんです」と戦略的な見方を示す福迫さん。

「自社の大工工事はもちろんですが、他から大工工事を請け負うこともできます。若者がワンチームとして動けば、ゆくゆく独立しても現場ごと

「1年目は様子見です。でも、少しずつ仕事が増えてきて、定着してくれました。今では20代の若手が4人います。うち3人はまだ見習いですが、現場監督をはじめ

「若手は年配者に負けない仕事をしようと、それぞれ断熱材の施工も1冊単位で腕を競っています。目に見えない下地部分だからといって手を抜かず、仕様書を守って仕事をしたいければ、自然とプレカット工場の片隅

「現場監督をはじめ若い大工が5、6人いれば、屋根の上の高所作業などの建て方工事を任せられます。70代の熟練工には足場のいい内部の造作を任せられるので、手分けすることで作業効率

「そのためには、多能工的な動きが必要になります。例えば、リフォーム現場では、大工工事のほかにも水道・電気・クロ

「現場監督をはじめ若い大工が5、6人いれば、屋根の上の高所作業などの建て方工事を任せられます。70代の熟練工には足場のいい内部の造作を任せられるので、手分けすることで作業効率

「現場監督をはじめ若い大工が5、6人いれば、屋根の上の高所作業などの建て方工事を任せられます。70代の熟練工には足場のいい内部の造作を任せられるので、手分けすることで作業効率



▲プレカット工場の一角でノミを動かす若手大工

問い合わせ ☎099-2604-20034 (9時~18時 不定休)

▼鹿児島市宇宿5-30-2 P有